特別
へ13
4414
2

遺放三番續　二之巻

目録

第一　豆数ふつやいど
地ごく極らく
あくりがくの
仏の世界
海を渡が糸辺
大イにちゆく
西方れ彩れ

第二

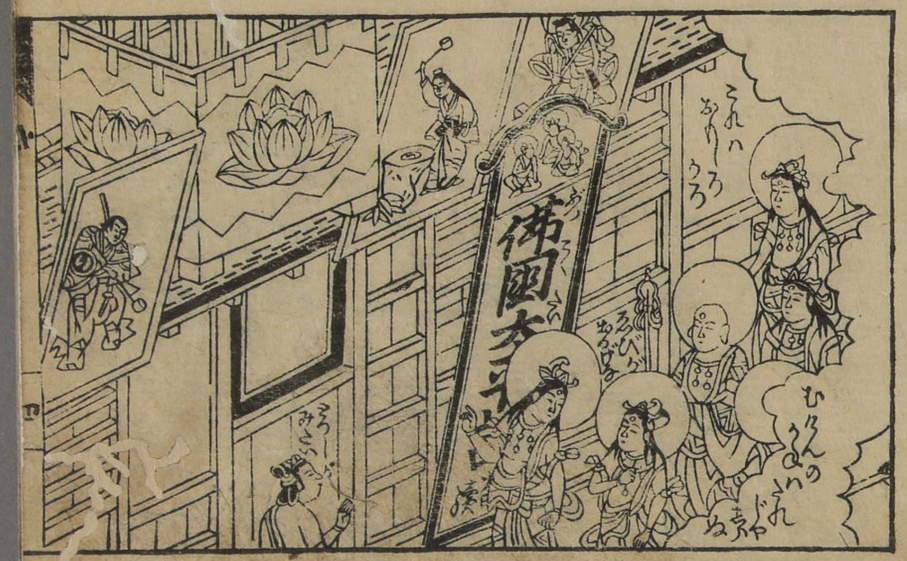
凧の蔓に茄子をかしくその兎が上手別つきみちく流も近耳の垢とりても付くね虚揺おちひ付

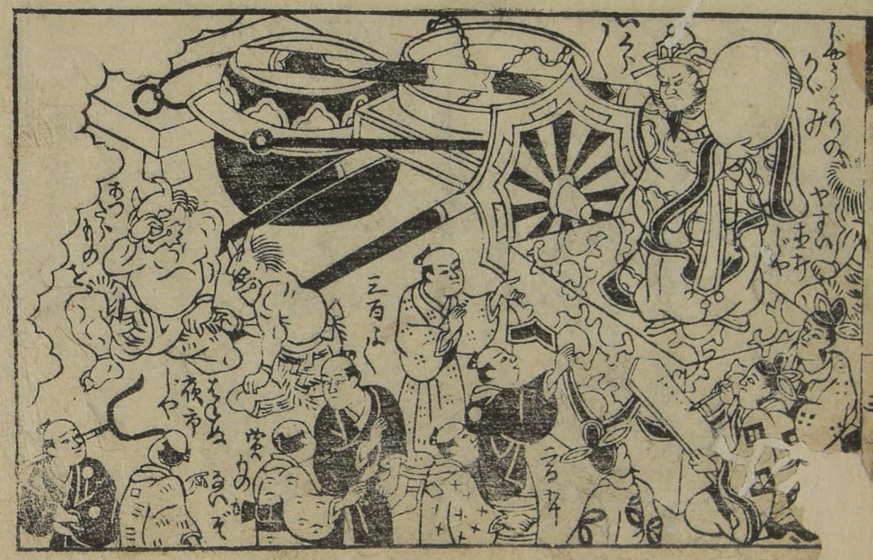
第三

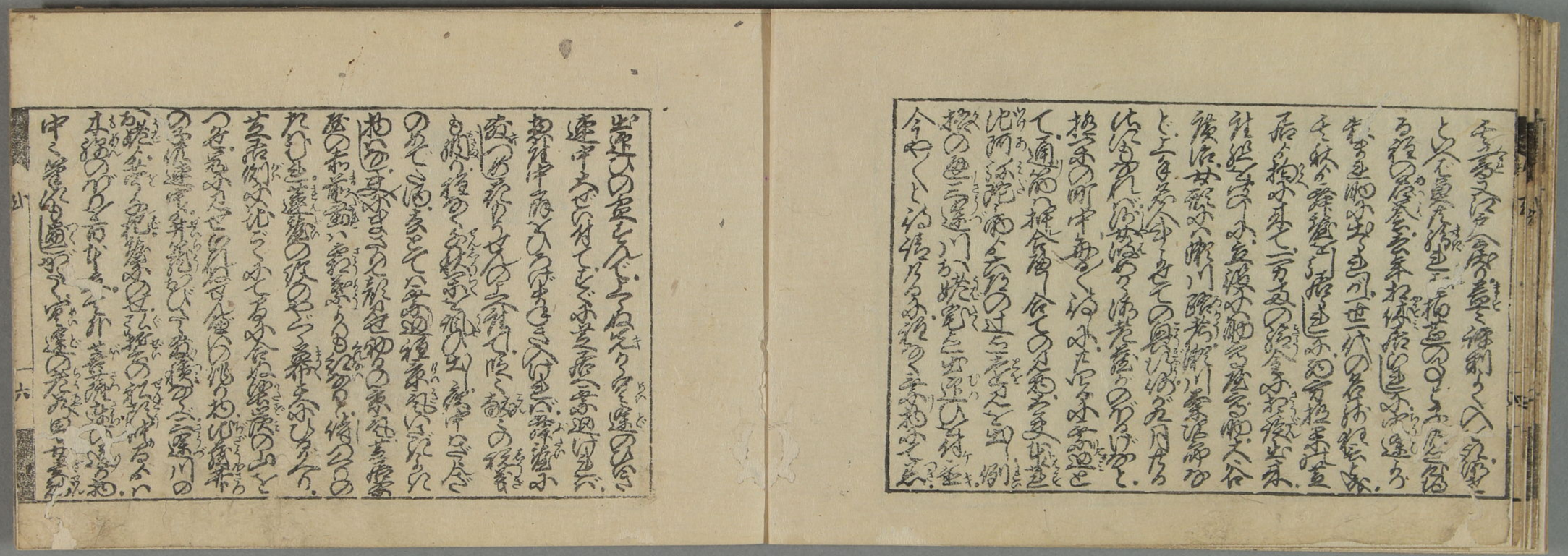
鼻乃ちひ霊張水ハ天狗たぶその当りまかられ人たがひあぢな洞に流されさまなる孫なられ後来の蒙霊

○豆蔵か茄子ひど比類なき極楽

世の中へ分かれ沼をかわをかり縁によ浮世ならくなら拘なきこの重迷し赤子もなかの九娘と松若抱堀とかうゆうと當りかなるる出来て縦に化家〈嫌〉て文の八分の数く人の評判をかる豆つのかの始と化して我なかるなを打て豆嫌をそのゆ家将の機嫌をせてなかもかし家ひし世の人の看板が人を遊びて揺びなんむき浄るね谷革かに世の座を揮びかれ本の松を極めるなの事とますそて東宏と同じ楽を付てなのかな菩薩好キの友とあるめかの世の中に文なかげは此十界の男前をひとかくかなる市川花


佛國大コウ
ひろくんのうれしや
これハありがたや


三百よく
夜市じゃ



佛國太平記 四番續

釋迦勇　佛國力

提婆勢

終に

終に

的とて

終に

浮世を清らむる

二月八の義盛の

如此万事楽

後人碑石の次第

十日の廿日和

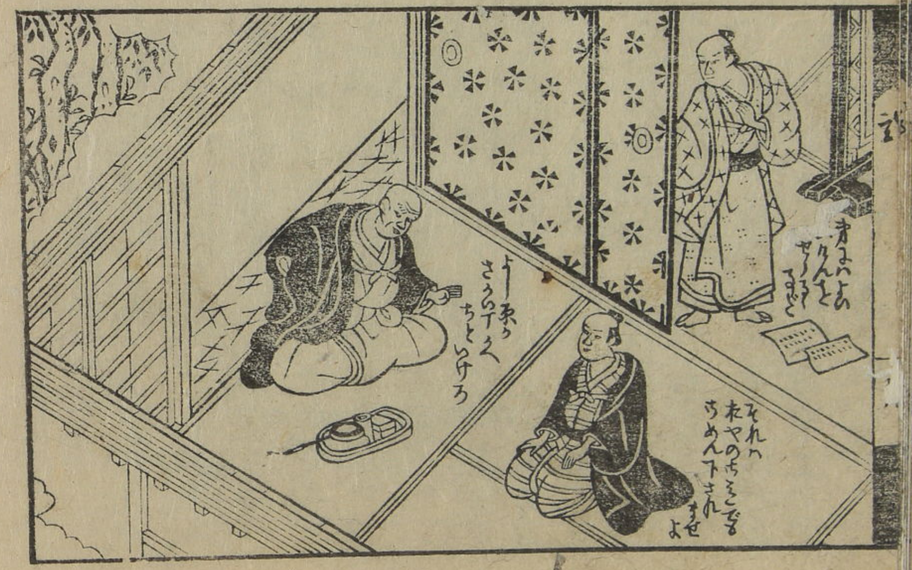
十日の廿日和

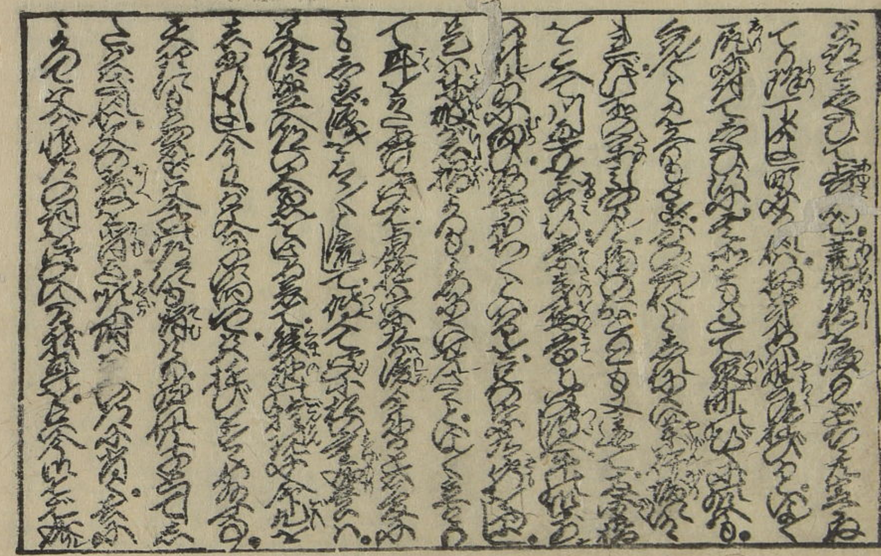
十日の廿日和

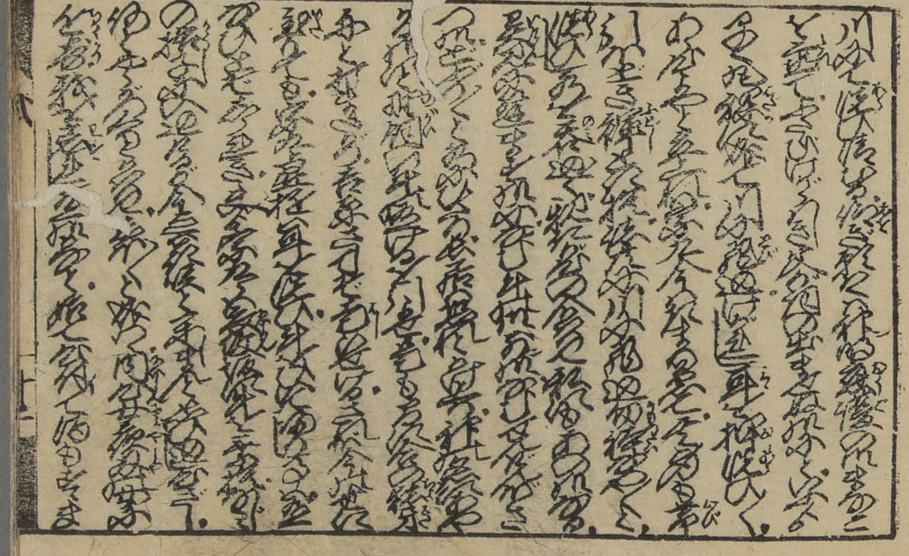
[illegible]

○[illegible]

世の中


それハ
あやのちごでる
ちめんてされ
ませよ

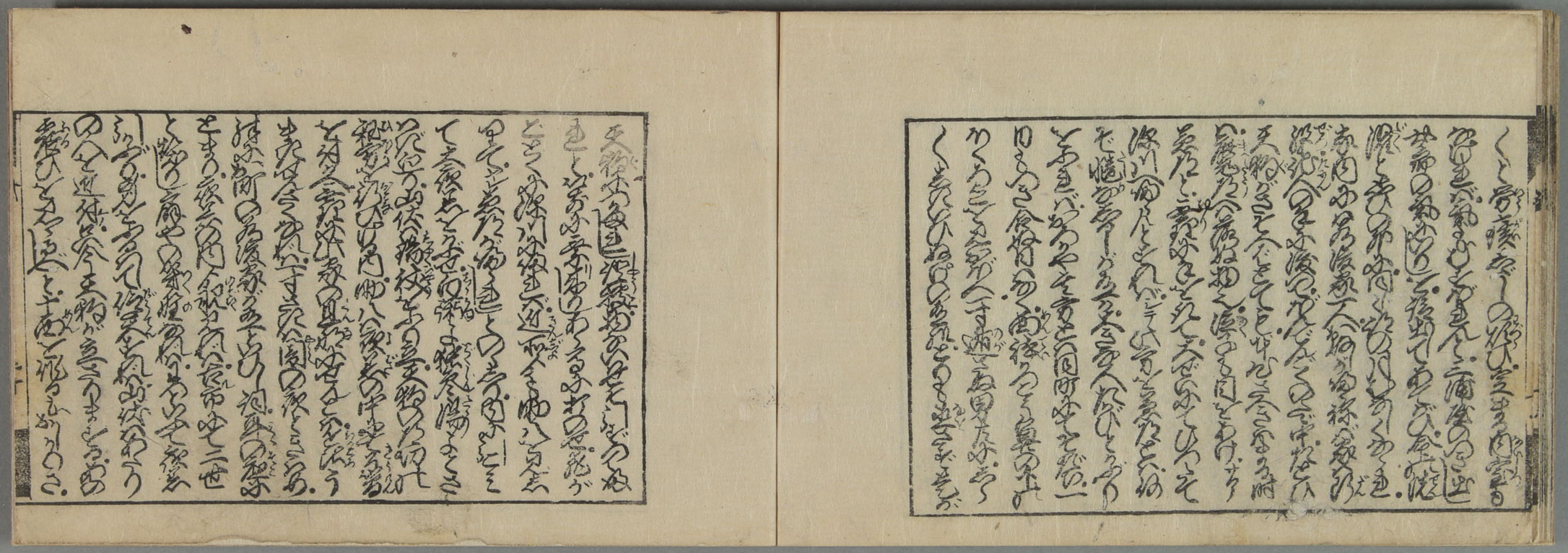




色々の[illegible]天の神[illegible]人歌
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]第二[illegible]
[illegible]
[illegible]今始者也[illegible]

○[illegible]
三百五十余ケ国の[illegible]
流し[illegible]
[illegible]
[illegible]
出て[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]食物[illegible]
[illegible]六十一

これハくに
ちやさいこい



[illegible]

二三老翁

○此ものよりかたり[illegible]は[illegible]ふ抜菴を祖考訂

鬼貫句選　全部二冊

右八伊丹の人にして百句集あり其ゝ[illegible]の数句を[illegible]に

中出来

誹諧玉藻集　落日菴芝村輯　全部一冊

右ハ古人の名家紀如乃数句と数百句集

近日出来

板元